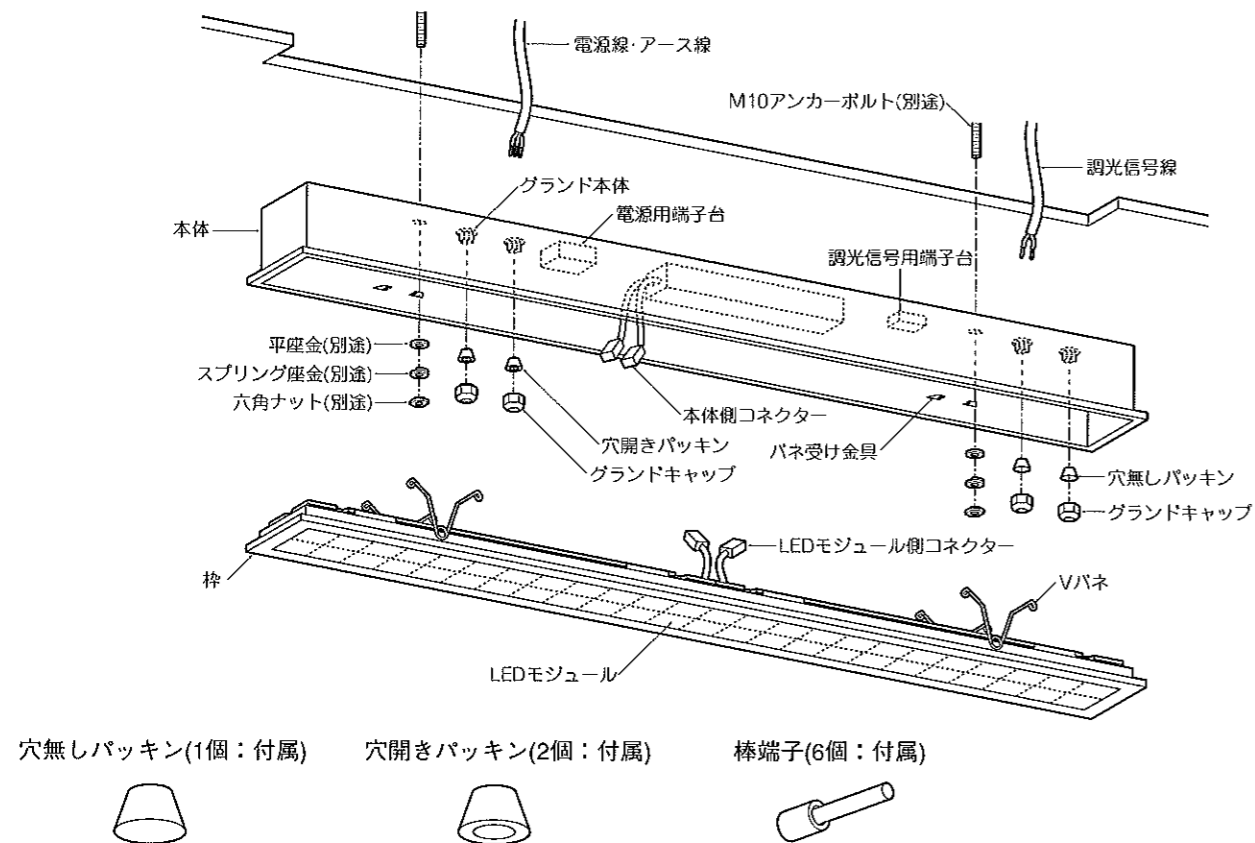


◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



◆仕様

型番	ランプ色	配光	定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力
ERK8523S	昼白色タイプ(5000K)	ベース	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	460mA	45W
ERK8524S	ナチュラルホワイトタイプ				200V	242mA	44W
					242V	212mA	44W

△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

◆適合LEDモジュール

型番	LEDモジュール型番	灯数	配光	寸法
ERK8523S	GHP24M-E850B	2	ベース	580mmタイプ
ERK8524S	GHP24M-E840B			

△ LEDモジュール交換の時は、必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

◆LED光源について

・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べパツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

◆清掃方法について △注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

◆電源線の種類

・電源線は仕上がり外径φ8.5~φ10.5ケーブル専用です。

△ 感電や発熱による火災の原因となります。

◆取付方法

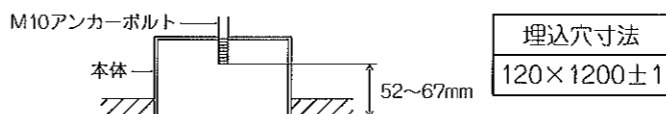
1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

△ 感電の原因となります。

2. 器具重量に耐える様、天井の取付面の強度を確保してください。

- 指定の位置にアンカーボルトを施工し、指定の埋込穴をあけてください。
- 取付用M10アンカーボルトは別途ご用意ください。
- 六角ナット、スプリング座金、平座金は別途ご用意ください。
- 本体のグランド本体に電源線、アース線および調光信号線を通してから、本体の取付穴にアンカーボルトを通し、平座金、スプリング座金、六角ナットで天井面に確実に取付けてください。

※本体を取付ける時、六角ナットを締めすぎますと本体が変形する場合がありますので、本体が天井面になじんだところで締付けをおやめください。



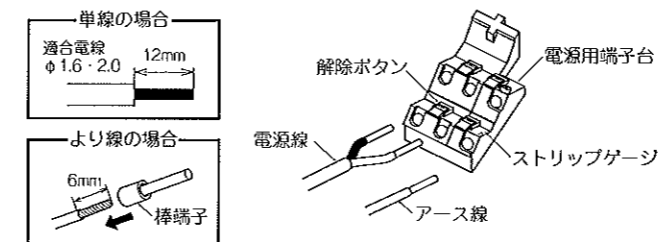
△ 取付部の強度が不十分な場合、上記埋込穴寸法より大きい場合は、器具落下・光モレの原因となります。

3. 電源線、アース線および調光信号線を、穴開きパッキン、グランドキャップに通し、グランドキャップをグランド本体に確実に締め付けてください。

※使用しないグランド本体には、付属の穴無しパッキンをグランド本体に差し込み、グランドキャップを確実に締め付けてください。

△ 締め付けが不十分な場合、気密性を損なう原因となります。

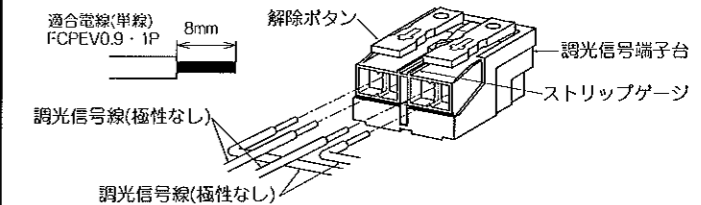
4. 電源線を電源用端子台に接続してください。
- 電線が単線の場合はストリップゲージ長12mmにむいてください。
 - 電線がより線の場合は6mmにむいて棒端子(付属)を圧着してください。
 - 電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
 - 送り容量15A以下。
 - D種(第3種)接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。



△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

△ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

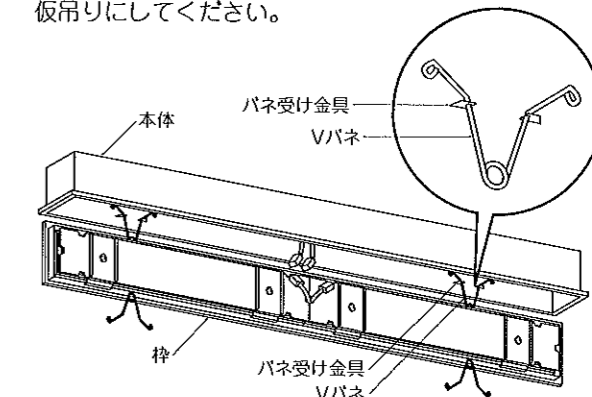
5. 信号制御器(別売)で調光する場合は、調光信号線(推奨信号線 FCPEV0.9・1P)を調光信号用端子台に接続してください。
- 調光信号線はストリップゲージ長8mmにむいてください。
 - 調光信号線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
 - 使用する信号制御器の最大接続台数以下で接続してください。



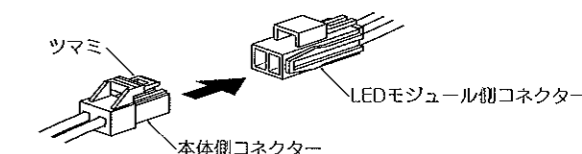
- 信号制御器は当社指定の商品をご使用ください。
 - 信号制御器に付属の取扱説明書をご参照ください。
 - 各接続電線は動力線・高圧線との近接や束線を行わないでください。
- また接続電線と動力線・高圧線が平行するときの隔離は下記に従ってください。
- 600V以下の低圧動力線は300mm以上
その他の高圧動力線は600mm以上
- 調光信号線にシールド付線(FCPEV-S)をご使用の場合は、シールド線は渡り配線し1点アースを行ってください。

△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

6. 枠の片側のVバネ(2本)を本体のバネ受け金具に引っ掛け、仮吊りにしてください。

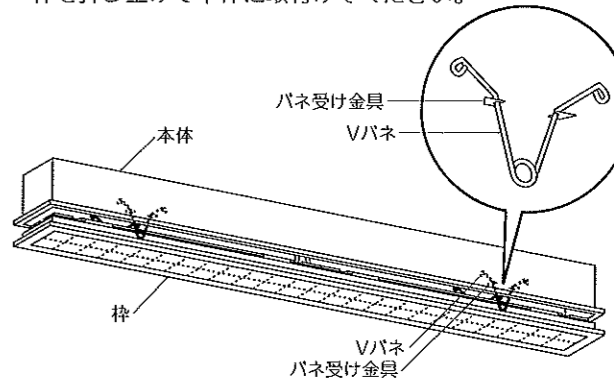


7. LEDモジュール側コネクタに本体側コネクタを確実に差し込み接続してください。



△ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

8. 枠の残りのVバネ(2本)を本体のバネ受け金具に引っ掛け、枠を押し上げて本体に取付けてください。



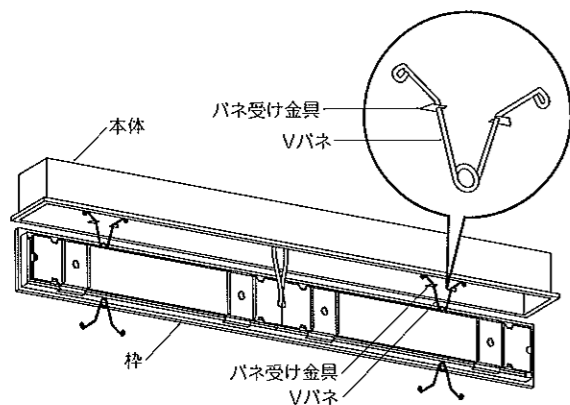
◆LEDユニットの交換方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

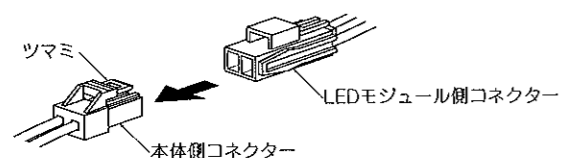
⚠ 感電の原因となります。

⚠ 点灯中や消灯直後(消灯後20分まで)は高温になりますので、LEDモジュール交換はしないでください。やけどの原因になります。

2. 枠を本体から引き下げ、Vバネ(2本)を本体のパネ受け金具から取りはずし、仮吊りにしてください。

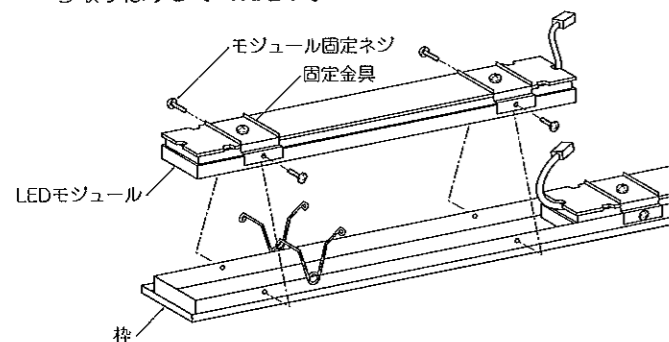


3. ツマミを押しながら本体側コネクタをLEDモジュール側コネクタから引き抜いてください。

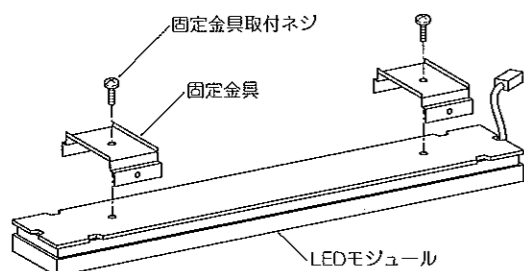


4. 枠の残りのVバネ(2本)を本体のパネ受け金具から取りはずし、枠を本体から取りはずしてください。

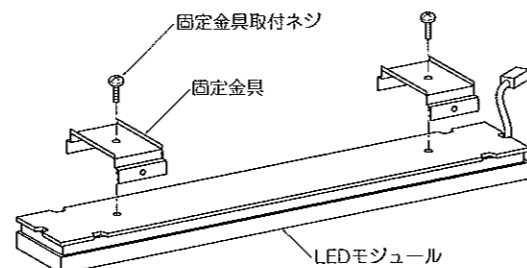
5. モジュール固定ネジ(4本)をゆるめ、LEDモジュールを枠から取りはずしてください。



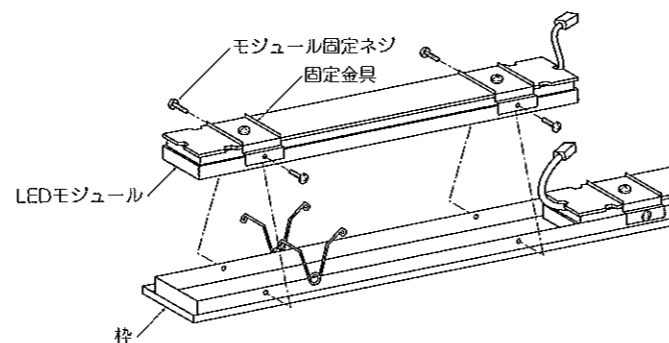
6. 固定金具取付ネジ(2本)をゆるめ、LEDモジュールから固定金具(2個)を取りはずしてください。



7. 新しいLEDモジュールに固定金具(2個)を合わせ、固定金具取付ネジ(2本)で確実に取付けてください。



8. LEDモジュールを枠に合わせ、モジュール固定ネジ(4本)で確実に取付けてください。



9. 取付方法6を参照して枠を仮吊りしてください。

10. 取付方法7を参照してコネクタを接続してください。

11. 取付方法8を参照して枠を取付けてください。